【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年5月9日(2024.5.9)

【公開番号】特開2022-110568(P2022-110568A)
【公開日】令和4年7月29日(2022.7.29)
【年通号数】公開公報(特許)2022-138
【出願番号】特願2021-6057(P2021-6057)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　６５１
Ａ６３Ｆ　5/04　６２０

【手続補正書】
【提出日】令和6年4月26日(2024.4.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技の進行に関する制御を行う主制御部と、
演出に関する制御を行う副制御部と、
電力を供給する電源装置と、を備え、
前記主制御部は、前記電源装置に、第１電源ラインにより接続されており、前記電源装置に、前記第１電源ラインを介して遊技の進行に関する遊技情報を送信し、
前記副制御部は、前記電源装置に、第２電源ラインにより接続されており、前記電源装置及び前記第２電源ラインを介して、前記遊技情報を受信し、
前記第１電源ラインは、前記電源装置から前記主制御部に電力を供給する複数の電線と、前記主制御部から前記電源装置に前記遊技情報を送信する電線とを含み、
前記第２電源ラインは、前記電源装置から前記副制御部に電力を供給する電線と、前記電源装置から前記副制御部に前記遊技情報を送信する電線とを含み、
前記主制御部及び前記電源装置は、キャビネットに配置され、
前記副制御部は、ドア機構に配置されていることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
しかしながら、この種の遊技機では、配線全体に対する不正行為に対して万全な備えとはいえず、不正行為を確実に抑止するために更なる工夫をする余地があった。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】

本発明は、このような点に鑑みてなされたものであり、配線全体に対する不正行為を確実に抑止することができる遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明に係る遊技機は、
遊技の進行に関する制御を行う主制御部と、
演出に関する制御を行う副制御部と、
電力を供給する電源装置と、を備え、
前記主制御部は、前記電源装置に、第１電源ラインにより接続されており、前記電源装置に、前記第１電源ラインを介して遊技の進行に関する遊技情報を送信し、
前記副制御部は、前記電源装置に、第２電源ラインにより接続されており、前記電源装置及び前記第２電源ラインを介して、前記遊技情報を受信し、
前記第１電源ラインは、前記電源装置から前記主制御部に電力を供給する複数の電線と、前記主制御部から前記電源装置に前記遊技情報を送信する電線とを含み、
前記第２電源ラインは、前記電源装置から前記副制御部に電力を供給する電線と、前記電源装置から前記副制御部に前記遊技情報を送信する電線とを含み、
前記主制御部及び前記電源装置は、キャビネットに配置され、
前記副制御部は、ドア機構に配置されていることを特徴とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明によれば、配線全体に対する不正行為を確実に抑止することができる。